



KKR東海病院

とうかい

国家公務員共済組合連合会 東海病院
〒464-8512
名古屋市千種区千代田橋1-1-1
TEL 052-711-6131(代) FAX 052-712-0052
http://www.toukaihosp.jp/

第60号 2018.4
編集責任者 丸田真也(副院長)

東海病院憲章

東海病院は公共的な保健・医療・福祉サービスを行う施設であり、地域の人々の健康と福祉に資することを目的とする。

私たちのKoKoRo(心)構え

3つのS 誠意…Sincerity
奉仕…Service
考動…Science

東海病院職員は病院憲章の目的を達成するため、誠意・奉仕・考動の3つのSを大切に、地域医療機関との緊密な連携に努め、限りない人間愛と責任をもって、地域の人々に保健・医療・福祉サービスを提供します。

新年度にあたり

副院長 丸田 真也 ……1

病診連携勉強会より ①

病診連携勉強会

副院長 地域連携室長 丸田 真也…2

病診連携勉強会より ②

胃底腺型胃癌について

内科医師 植月 有希子 …2

東海病院 部門紹介

～vol.6 健康管理センター～…3

80列CT装置導入のお知らせ

放射線科技師長 小川 雅大…3

新任医師のご紹介

健康管理センター医長 櫛山 泰規…4

東海病院病診連携勉強会開催のお知らせ…4

診療と交通のご案内…4

新年度にあたり



東海病院
副院長 丸田 真也

例年になく寒い冬が終わったら、一気に温かくなり病院の桜もあつと言う間に満開となりました。当院は4月から7名の新入職員を迎え新たなスタートを切りました。

昨年度を振り返ってみて一番の出来事は、地域包括ケア病棟への転換でした。5月に3階病棟全体を地域包括ケア病棟46床とし、病院全体の病床数を176床から166床に減らしました。それに伴い病棟再編と看護師の大幅な移動が行われました。当初は新体制に戸惑うことも多く、折角作った地域包括病棟を十分活用できませんでした。今年になってから漸く病床利用率が向上してきました。今のところ、院内の一般病棟や大病院で急性期の治療が終了した患者さん（ポストアキュート）がほとんどですが、今後は自宅等からの緊急入院（サブアキュート）にも対応して行きたいと思えます。

今年度は診療報酬、介護報酬の同時改定がありました。病院としての一番の注目点は、従来の7対1、10対1の一般病棟入院基本料に代わり、急性期一般入院基本料となり、7区分に細分化されたことです。重症度、医療・看護必要度の見直しも行われ、看護必要度を満たす患者の割合が引き上げられましたが、認知症やせん妄状態の患者に対する医療が評価されるようになりました。当院は平成29年1月から7対1入院基本料を算定しており、今後も従来の7対1に相当する急性期一般入院基本料1を目指していきます。

今回の改定の重要課題の一つに、地域包括ケアシステムの構築と医療機能の分化・強化、連携の推進があります。地域包括ケア病棟入院料・医療管理料も従来の2段階から4段階に細分化されました。新たな区分では、200床未満の中小病院では自宅からの緊急入院、訪問診療・訪問看護、看取りなどの在宅医療の提供が評価されるようになっていきます。地域包括ケア病棟や当院に併設している介護老人保健施設「ちよだ」を有効活用し、在宅医療を行っている地域の先生方と協力して、超高齢化社会に対応した地域医療、介護サービスに貢献できたらと思います。

本年度も皆さまからの温かいご支援とご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。

KKRとは?

国家公務員共済組合連合会の
頭文字をとった略称です。

病診連携勉強会より ①

病診連携勉強会

副院長 地域連携室長 丸田 真也

去る2月10日(土)の午後、冷たい雨の降る中、ホテルルブラ王山にて病診連携運営協議会と、名城病院と共催の病診連携勉強会を開催いたしました。勉強会ではまず当院内科の植月有希子医師から「胃底腺型胃癌について」の症例報告がありました。次に名城病院脳神経外科部長の河合達巳先生から「名城病院での5年間を振り返って」の講演がありました。河合先生はほぼ一人で救急疾患に対応されており、大変さがうかがわれました。

今回は特別講演として名古屋大学大学院医学系研究科泌尿器科講師の松川宜久先生をお招きし「泌尿器外科領域におけるロボット手術の今とこれから～大きく発展するロボット手術の魅力とは～」をご講演いただきました。ロボット手術は前立腺癌、腎癌で保険適応となっていました。新年度の診療報酬改定で肺癌、食道癌、胃癌、直腸癌、子宮癌などに適応が広がりました。ロボット手術が腹腔鏡手術に比べて優れていることを、動画を交えて解り易くお話していただきました。

当日は、29名の病診連携登録医の先生方にご参加頂き、東海病院職員31名、名城病院職員29名、合計89名と会場はほぼ満席の大盛況となりました。勉強会の後に懇親会を行い、多くの登録医の先生方と歓談することができました。

病診連携勉強会より ②

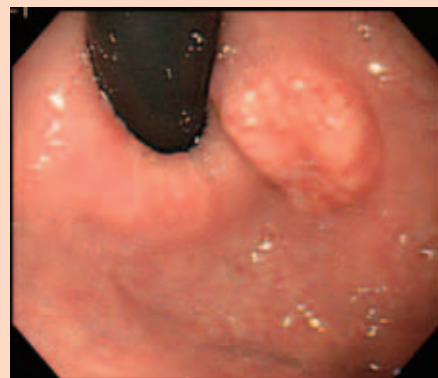
胃底腺型胃癌について

内科医師 植月 有希子

胃底腺型胃癌は胃癌の中でも、ヘリコバクター・ピロリ菌陰性の胃癌の一つとして2010年頃から日本でも広く知られるようになった疾患です。ピロリ菌とは、胃粘膜に住む細菌で、感染者の多くは小児期に感染し胃炎を起こし、その後も感染は持続します。感染が持続した結果、胃粘膜に障害と再生を繰り返し、徐々に胃内全体へ萎縮が進展します。この萎縮胃粘膜が、以前より胃癌発生の大きな原因と言われており、通常胃癌のほとんどはピロリ感染を伴う萎縮胃粘膜に発生します。そのため胃底腺型胃癌をはじめとするピロリ菌陰性胃癌は胃癌全体の0.6～3%と頻度は稀な疾患です。特徴的な内視鏡所見としては、粘膜下腫瘍様の形態、白色もしくは褪色调を示すことなどが言われています。10mm以下の小さな病変が多く、また、長期の観察でも見た目あまり変化がない例も多くみられます。しかしながら、病変の大きさ・肉眼形態と進行度に乖離が見られることも多いため注意が必要です。ピロリ菌除菌の拡大とピロリ菌感染者の減少に伴い、胃底腺型胃癌をはじめとするピロリ菌陰性胃癌は今後相対的に増加することが予想されます。胃底腺型胃癌に限らず、早期の胃癌では、症状はないことも多くあり、定期的な内視鏡検査、必要に応じた組織検査などが大切です。



症例1 上部消化管内視鏡検査



症例2 上部消化管内視鏡検査

東海病院 部門紹介

～vol.6 健康管理センター～

人間ドックの「ドック」は、船の修理や建造用の設備「dock（ドック）」のことで、次の航海で事故が起こらないように、完全な点検・修理をするために入る場所という言葉の由来があります。

報道番組などで、有名人の方ががんであることを人間ドックで発見されたとか、当センターの利用者の方にも「ここで病気を見つけてもらって命拾いをした」などと、異常を早期に発見し治療へとつながり、健康を維持するのに人間ドックが役立っています。

今や健康に関する取り組みは、個人レベルのものを超えて、所属する組織や、地域、国の範囲で進められています。健康で生活することは、日々の私たちの活力になり、人生を楽しむことにつながります。

当センターでは、1泊2日ドック、日帰りドック、日帰りドック胃なし、精密骨ドック、脳ドック、集団定期健康診断に分かれています。オプションは肺がん、動脈硬化、前立腺がん、胃がんABC検診（ペプシノゲン検査+ヘリコバクター・ピロリ抗体検査）、甲状腺、メタボリック症候群、乳がん検査、子宮頸がん検査があります。

3月から5月は、ご希望の日程がお取りしやすくなっておりますので、是非お気軽にお電話下さいませ。



80列CT装置導入のお知らせ

放射線科技師長 小川 雅大

放射線科に設置している16列CTを更新し、キャノンメディカルシステムズ（旧・東芝メディカルシステムズ）の80列CT「Aqilion Prime SP」を導入します。（7月初旬稼働予定）

● 特 長 ●

- ①検査時間の短縮 短時間でより広い範囲の高精細な画像が取得できます。
- ②被ばくの低減 逐次近似応用画像再構成技術であるAIDR 3Dにより胸腹部領域で従来機種に比べて1/3～1/2程度の線量で撮影が可能になります。
- ③金属アーチファクトの低減 人工関節などが留置された方でもインプラントによるアーチファクトがきれいに除去されます。



最新のCT装置を導入し、今後も最良の医療を提供することを心がけていきます。

病診連携の先生方に、ご利用しやすい放射線科を目指してまいりますので、今後ともご支援ご鞭撻をよろしくお願いいたします。



新任医師のご紹介

東海病院 健康管理センター医長 榎山 泰規

平成30年4月より東海病院・健康管理センターの医長として就任することになりました。専門領域は循環器内科です。大学に在籍していたときに不整脈のメカニズムに関する基礎研究に従事していたこともあり、心電図を得意としています。健康診断全般、循環器領域、一般内科領域、禁煙の啓蒙活動や治療において、地域の皆様に貢献できるよう努めていく所存です。近隣の先生方には紹介や逆紹介を通じて御世話になることもあろうかと存じます。何卒、御厚誼賜りますようお願い申し上げます。

東海病院病診連携勉強会開催のお知らせ

日時：平成30年6月30日（土）15時00分～16時00分
場所：東海病院 健康管理センター3階カンファレンスルーム（名古屋市千種区千代田橋1-1-1）
症例発表：東海病院医師から2題を予定しております。
単 位：日本医師会生涯教育認定講演会（参加証をお渡しします）
取得単位：1単位を予定しております。
申込方法：後日、詳細内容と出欠票を郵送いたします。FAXにてお申込みください。
担 当：地域連携室

診療と交通のご案内

診療科

内 科

消化器 月～土 } 受付 8時30分～11時30分
循環器 月～土 }
呼吸器 月・水 }
肝 臓 月 }
糖 尿 病 金 }
禁煙外来 水・木 } 完全予約制

外 科

消化器 月～土 } 受付 8時30分～11時30分
ヘルニア外来 第1・3・5土 }
血 管 金 } 受付 8時30分～11時00分
整形外科 月～土 } 受付 8時30分～11時00分
泌尿器科 月～土 } 受付 8時30分～11時30分
眼 科 月～金 } 受付 8時30分～11時30分
脳神経外科 火・木 } 受付 8時30分～11時30分
皮 膚 科 木 } 受付 13時00分～14時00分

土曜日は、第1・3・5のみ診療を行っております。

土曜日の診療は、当番医となります。

※平成29年4月1日より標榜科が変更となりました。

休 診 日 第2・4土曜日

日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)

所 在 地 〒464-8512 名古屋市千種区千代田橋1-1-1

電 話 TEL 052-711-6131 FAX 052-712-0052

ア ド レ ス <http://www.toukaihosp.jp/>

交 通 地下鉄・名城線茶屋ヶ坂駅②番出口より約7分

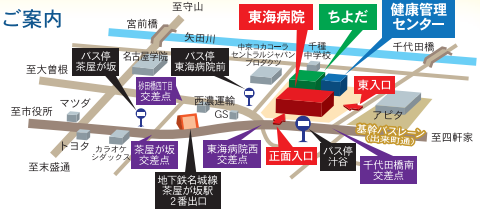
バ ス・基幹バス汁谷下車約1分

名鉄瀬戸線・大曽根駅下車 地下鉄名城線乗換 茶屋ヶ坂駅下車

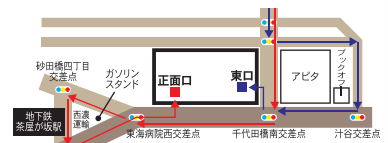
ゆとりーとライン・砂田橋駅下車 地下鉄名城線乗換 茶屋ヶ坂駅下車

※一部送迎バスあり

周辺のご案内



駐車場入口のご案内



※守山方面・千代田橋経由から車でお越しの際
■千代田橋を渡り2つ目の信号を左折、青線のように迂回して東口よりお入りください。
■千代田橋南交差点を右折する場合はお手数ですが赤線のように迂回して正面口よりお入りください。

公共交通機関のご案内

